

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休み)
午前 9:30～午後 3:30

No.189 2013年8月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
富山県身体障害者更生相談所内
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086
発行責任者 水本 承夫
編 集 坂田 祐美
定価 50 円(会費を含む)

第 42 次国会請願 衆議院「採択」 参議院「審議未了」

去る3月、各県選出国會議員を通じて約91万筆(富山県分約1万9千筆)を提出した第42次「腎疾患総合対策の早期確立を要望する請願」は、第183回通常国会会期末(6/26)に衆議院で採択されましたが、参議院では野党から出された安倍首相問責決議案が参議院本会議において審議・可決され、その他の審議がストップしたまま閉会となったことにより、審議未了(事実上の廃案)となりました。

参議院で審議未了になったことは大変残念なことです。が、衆議院では採択されており、全腎協では厚労省や関係省庁と積極的に折衝していきたいとしています。

富山県内の透析患者 2,443 人に

6月21日～23日福岡県博多市で開催された第58回日本透析医学会の統計資料によりますと、2012年末現在の透析患者数は全国で309,946人、その内富山県は2,443人(前年末は2,363人)であることが分かりました。

富山県腎友会では年間を通じて会の組織率を割り出す際、この患者数を基準とし推定しています。今年6月末現在では、会員数1,349名、組織率55%になります。

この他の透析患者に関する統計資料は、機会をみて会報等で紹介いたします。

平成 25 年度第 1 回北越ブロック会議

6月29(土)・30日(日)、新潟東映ホテルに全腎協今井新会長を招請し、地元新潟を始め、石川、福井、富山から総勢20名が参加し開催されました。

初日は、今井会長の基調講演「これからの全腎協のあり方」について過去の県腎協事務局長の経験を踏まえ、弱者目線で運営していきたいとの決意が述べられました。

その後、今井会長を交えてのフリートーク、全腎協理事会報告、通院対策委員会、在宅介護プロジェクトの報告がありました。

二日目は、組織対策強化策、女性部の新設と今後の活動、通院介護・通所・入所の事例報告、慢性腎臓病(CKD)対策、青年部対策、臓器移植対策、災害対策に関し各県の抱える問題を協議、第二回会議を11月23・24日富山で開催することを確認し閉会しました。



糖尿病・腎臓病講演会のご案内

- 日時 平成25年9月15日(日)
午前10時～正午
- 場所 富山県民会館401会議室
富山市新総曲輪4番18号
- 参加費 無料
- 内容
(1)基調講演
演題『新たな国民病「慢性腎臓病」！
～保存期から透析・腎移植まで～』
講師 富山県立中央病院
内科(腎・高血圧)医長 山端潤也 先生
(2)発表・コメント
テーマ『毎日の暮らし・食生活で気をつけること
～透析患者の反省・経験も踏まえ～』
発表 NPO 法人富山県腎友会
コメント 富山県立中央病院
内科(腎・高血)医長 山端潤也 先生
栄養管理課 副主幹 木曾節子 先生
- 主催 富山県、NPO 法人富山県腎友会
どなたでもご自由に参加できます。会員の皆様もこの機会に是非ご参加下さい。

9/22 バスハイクの申込みはお済みですか？

申込期限は8月30日(金)です。希望者は各病院腎友会代表を通じてお申込み下さい。(個人会員は直接事務局まで)

事務局夏季休業のご案内

8/13(火)～8/18(日)

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひいたします。

全腎協 えてがみコンテスト作品募集

全腎協では昨年に続き、臓器提供について考えてもらうための「えてがみコンテスト」を開催いたします。入選者は10月27日(日)開催の臓器移植フォーラム in ひろしま 2013 において表彰されます。

1. 作品テーマ 「思いやり」「優しさ」「ぬくもり」「愛」などで感動したこと
2. 作品サイズ 応募用ハガキ又は官製ハガキ、私製ハガキ(短辺 9~10.7cm×長辺 14~15.4cm)
3. 応募締切 平成25年9月10日(火)
4. 応募・お問合せ先

(社)全国腎臓病協議会えてがみコンテスト係
〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 1-20-9
巢鴨ファーストビル 3F ☎03-5395-2631

※詳細は、7月発行の会報「ぜんじんきょう」No.258 (27 ページ)にも掲載されています。

※応募用ハガキは、県腎友会事務局にあるほか、各病院腎友会代表にも渡してあります。



選挙用ハガキで調査依頼

先の第23回参議院選挙で、某候補者後援会から一部の会員・家族宛に富山県腎友会と明記した選挙ハガキが送られてきたと複数の会員から報告がありました。「会員名簿が流出しているのではないか」とのご指摘を受けましたが、届けられたハガキの宛名には会員名簿に記載のない家族名も含まれており、もしかして国会請願署名が引用されたのではないかと疑念があったため、もしそうであれば大変遺憾な出来事であり、選挙終了後、候補者後援会宛に調査と再発防止を依頼する文書を提出いたしました。

その他の活動報告

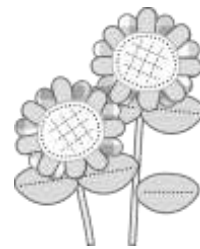
全腎協代表者会議(7/6~7/7:大阪)

現在の透析予備軍、非会員に対し縮小し続ける全腎協組織を認知して頂く方策を検討する会議が開催され、各県代表、全腎協理事、監事が出席しました。

全腎協三役を代表し小野副会長から「全腎協の認知度を上げる為マスコミを媒体としてはどうか」という提言を基に全体討論が行なわれました。今後、諸経費の調査を進め、理事会、総会で討議を重ねた上で実行に移すことを意見統一しました。

北越青年交流会(7/13~7/14:福井)

青年部が抱える悩みについてグループ討論や、各県の活動報告、懇親会(バーベキュー)等を行いました。富山県からは6名が参加しました。



就労に関する勉強会(7/21:富山市 22名参加)

講師に富山障害者職業センター主任カウンセラーの米山研史氏をお招きし、障害者雇用の現状と就労支援についてご講演頂いたほか、事前に募集した就労に関する質問についてもご回答頂きました。

詳細は会報「とみじん」10月号に掲載予定です。

第19回富山県障害者絵画展作品募集

作品は25年10月18日(金)~10月20日(日)10:00~17:00 サンシップとやま1階福祉ホールに展示されます。

1. 応募対象 県内在住の身体障害者
2. 取扱作品 絵画(油彩・水彩等)・版画・はり絵・グラフィック画・パステル画等
(※写真・書・鉛筆画は除く)
3. 出展 一人一作品、額装仕上げとする
4. 応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、9月17日(火)までに下記事務局へ

※作品の集荷案内については、搬送業者(赤帽)から別途通知あり〔事務局〕

〒930-0094 富山市安住町 5-21 サンシップとやま 3F
富山県身体障害者団体協議会
富山県障害者社会参加推進センター 担当 田中
TEL 076-444-0213 FAX 076-433-4610

★応募用紙は腎友会事務局にもあります★

訃報

当会元副会長の真田芳夫様が6月27日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

おくやみ

- 真田 芳夫 殿 済生会富山病院 享年71歳
- 土肥 文男 殿 高陵クリニック 享年64歳
- 森井 隆夫 殿 不二越病院 享年76歳
- 大浦 幹子 殿 砺波総合病院 享年36歳
- 水間 博義 殿 政岡内科病院 享年60歳
- 石崎 美代子 殿 富山労災病院 享年65歳
- 青木 裕治 殿 真生会富山病院 享年45歳
- 原野 先一 殿 済生会高岡病院 享年85歳
- 谷水 俊子 殿 富山協立病院 享年90歳

謹んでご冥福をお祈り致します

今後の予定

- 第9回移植懇談会 8/4 サンフォルテ
- 全腎協青年研修会 8/24~25 東京
- 富山地区総会 8/25 富山市総合社会福祉センター
- 全腎協106回理事会 9/7~8 東京
- 糖尿病・腎臓病講演会 9/15 県民会館
- バスハイク 9/22 新穂高・奥飛驒